



# 右折待ちレーンの検証結果と追加対策の実施

～国道4号御幸町地区交通事故対策 半年後の検証結果～

## 記者発表資料

**沿道の商業施設へ出入する右折車両に関係した事故の防止**を目的として、今年2月に実施した交通安全対策（右折待ちレーン）について、その**効果や交通への影響を検証**しました。

その内容とともに、今後の対応方針についてご報告いたします。

### 1. 事故の発生状況 別添1参照

設置前後で事故はほぼ横ばい(微減)ですが、**重大事故(重傷者以上)ゼロを継続**  
 下り方面(福島方面)；店舗流出入に関係すると想定される事故が**6分の1に減少**  
 上り方面(東京方面)；渋滞や速度低下に起因すると想定される事故が**4倍に増加**

### 2. 交通への影響(渋滞の状況) 別添2参照

下り方面(福島方面)；車線内での右折待ちがなくなり、通過時間が**約3割<sup>1</sup>短縮**  
 上り方面(東京方面)；右折待ちレーンの設置により、通過時間が**約2割<sup>2</sup>増加**

1；平日夕ピーク時、 2；平日朝ピーク時

### 3. 上り方面で増加した事故・渋滞への対応方針 別添3参照

下り方面(矢板方面)では一定の効果が確認されましたが、上り方面(東京方面)で渋滞が発生し、これによる追突事故の増加に対応するため、**追加対策を実施**(9月3日実施)します。

【渋滞・事故対策】：**車線運用変更** 【事故対策】：**路面表示(注意喚起)**

### 4. 今後の取り組み

追加対策の検証結果については、1ヶ月後を目処に再度報告致します。  
 引き続き、渋滞・事故のデータによる確認を行い、検証及び公表します。

平成19年8月31日

【国土交通省 宇都宮国道事務所】【栃木県警察本部 交通部交通規制課】

#### 発表記者クラブ

宇都宮市政記者クラブ、栃木県政記者クラブ  
 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

#### お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所  
 副所長：山田 やまだ 明彦 あきひこ (内線204) 管理第二課長：山本 やまもと 洋司 ようじ (内線441)  
 住所：栃木県宇都宮市平松町504 電話：028-638-2181(代表)

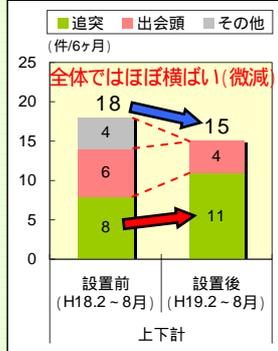
# 1. 事故の発生状況 (速報値)

< 御幸町地区全体の交通事故発生状況 >

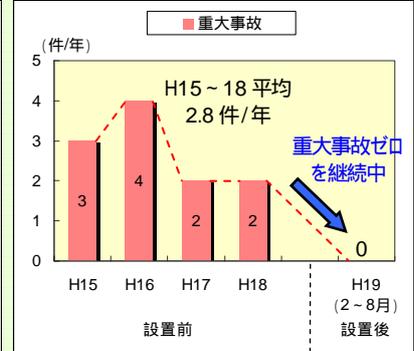
**設置前後の死傷事故件数は、昨年度と較べ微減。  
重大事故(死亡重傷者発生)ゼロを継続中。**

- ・ 対策後(2月～8月)の全死傷事故件数は、15件/6ヶ月(H19)で、対策前同期間の18件/6ヶ月(H18)に対し、**微減の状態。**
- ・ 死亡重傷者が生じる重大事故は、**対策後ゼロを継続中**(対策前 2.8件/年)。

< 対策前後の事故件数比較 >



< 重大事故(死亡重傷者発生)の推移 >



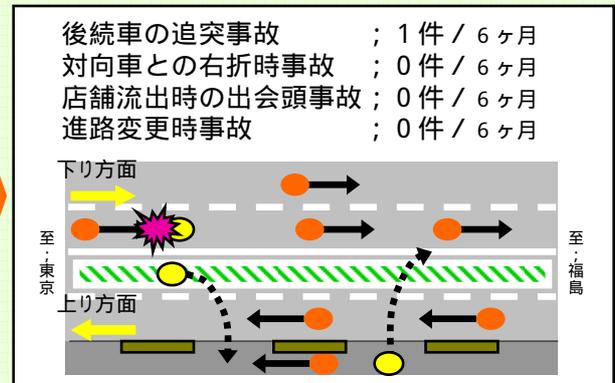
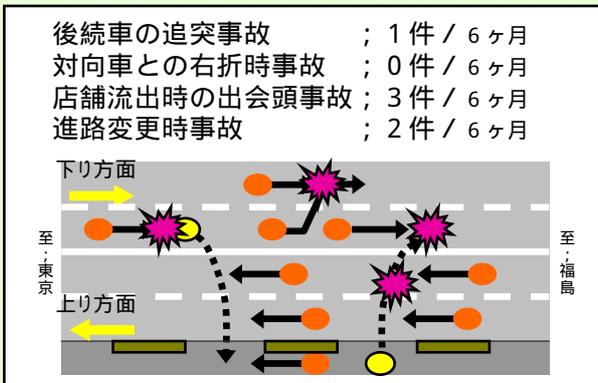
< 右折待ちレーンの設置に関する事故の検証結果 >

**店舗への流出入に關係する下り方面の事故は6分の1に減少。**

- ・ 下り方面から店舗に右折流入する場合などで、右折待ちレーンの利用が可能となったことから、**流出入に余裕ができ、これによる事故が6分の1に減少**しました。

< 対策前 > 6件/6ヶ月

< 対策後 > 1件/6ヶ月

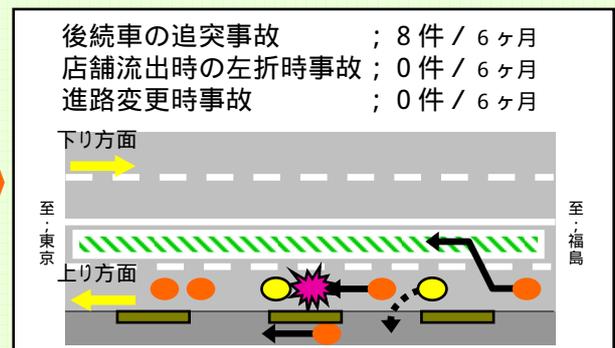
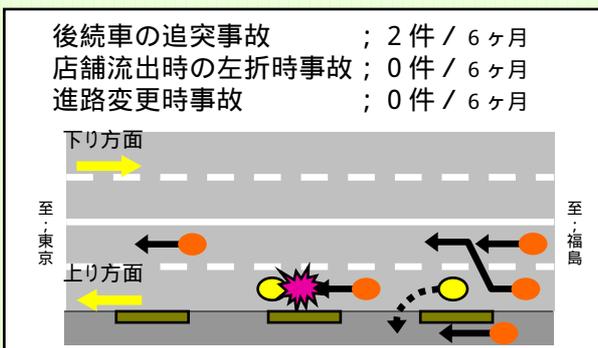


**渋滞や速度低下に起因する上り方面の追突事故が4倍に増加。**

- ・ 右折待ちレーンの設置により、上り方面に**渋滞や速度低下が見られ、これに起因すると思われる追突事故が4倍に増加**しました。

< 対策前 > 2件/6ヶ月

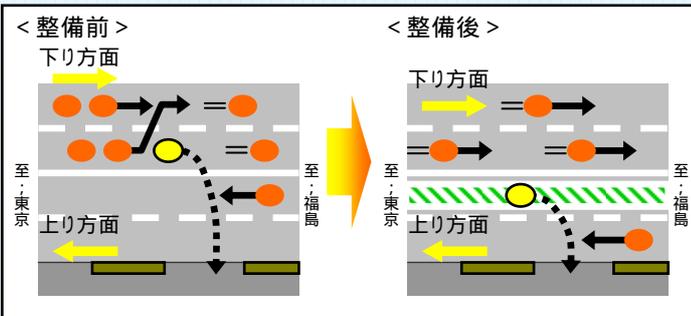
< 対策後 > 8件/6ヶ月



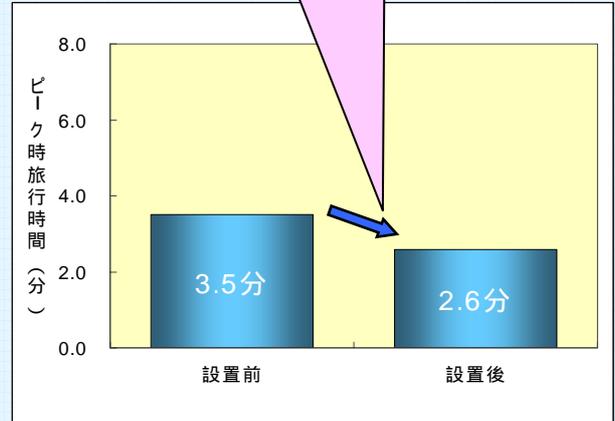
## 2. 渋滞の発生状況

### 車線内の対向直進車待ちがなくなり、下り方面の通過時間が約3割短縮。

- 下り方面から店舗に右折流入する場合などで、右折待ちレーンの利用が可能となったことから、**車線内の対向直進車待ちがなくなり、通過時間が約3割短縮**しました。



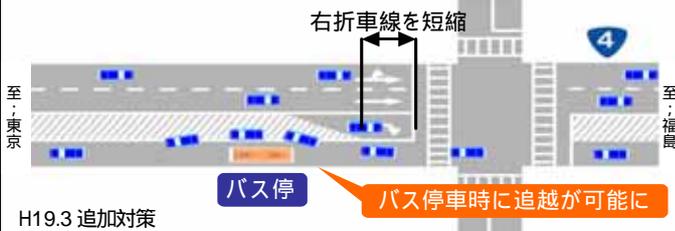
右折待ちレーンの設置により、**通過時間が約3割短縮**



### 右折待ちレーンの設置により、通過時間が約2割増加。

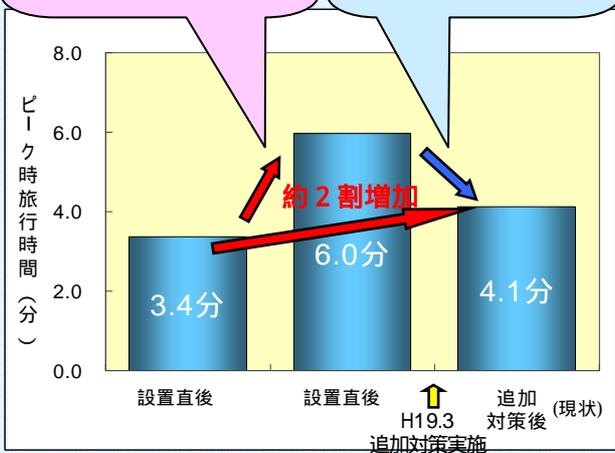
- 右折待ちレーンの設置に伴う上り方面の**車線減**により、**通過時間が約2割増加**。
- 対策1ヵ月後の3月には、バスの停留所付近の追い越しを可能とする対策を実施しましたが、**依然として渋滞解消には至っていません**。

バスを追い越すためのスペースを確保

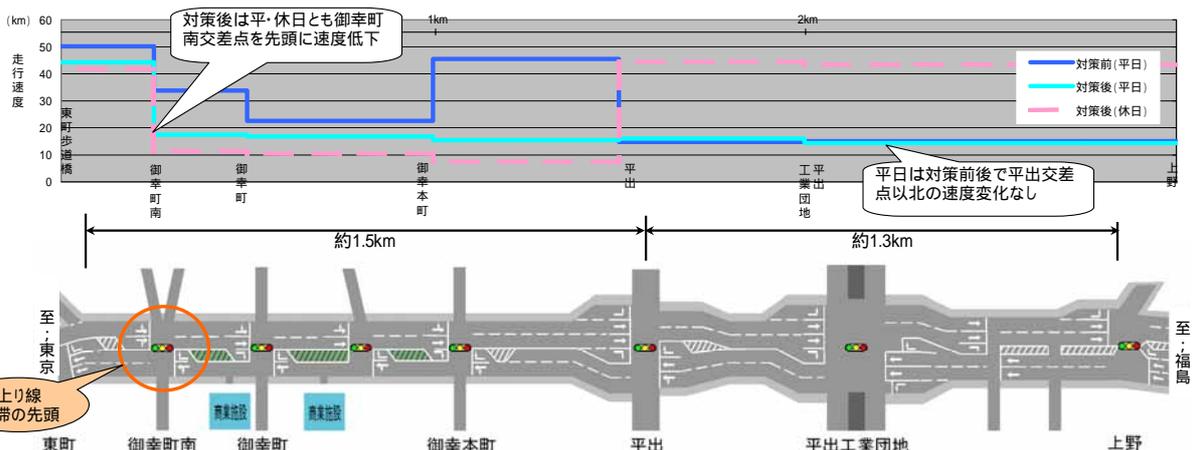


右折待ちレーンの設置により、**通過時間が一時約2倍に増加**

追加対策により、**通過時間が約3割短縮**

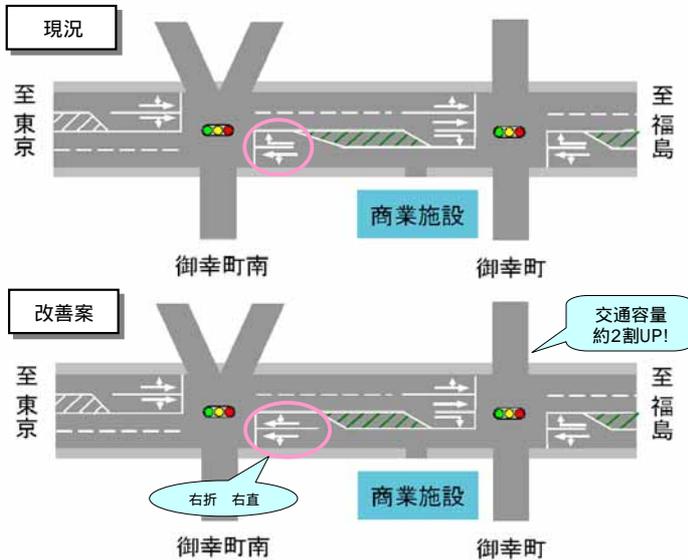


### 現在、上り方面の渋滞は、御幸町南交差点を先頭に発生。



3. 上り方面で増加した渋滞や追突事故への対応方針

(渋滞・事故対策) 渋滞の先頭となっている御幸町南交差点の車線運用を変更し、渋滞解消とそれによる追突事故を抑止します(9月3日着手)。



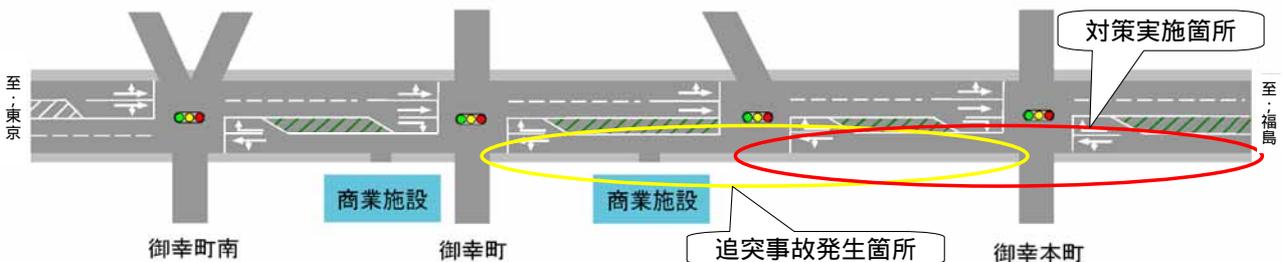
期待する効果 (渋滞解消)

御幸町南交差点の交通容量拡大により、通勤時間帯の渋滞解消を目指します。

期待する効果 (追突事故抑止)

走行性の向上により追突事故を抑止します。

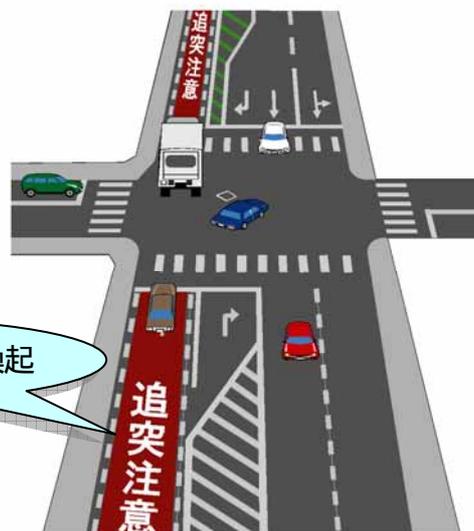
(事故対策) 上り線側に発生している追突事故対策として、路面標示による注意喚起を実施します(9月3日着手)。



期待する効果

御幸本町付近上り線の追突事故防止により、事故削減を目指します。

路面標示による注意喚起

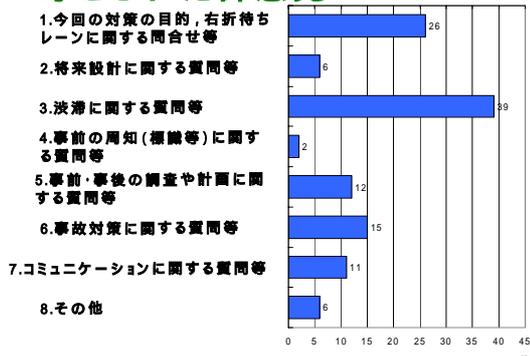


## 皆様から寄せられたご意見とこれまでの対応について

設置後、道路利用者および沿道住民の皆様から多くの意見が寄せられました。

今後とも、皆さまのご意見を伺いながら、御幸町地区の安全・円滑な道路交通環境整備に取り組んでまいります。

### 寄せられた御意見



・対策直後の1ヶ月間で44件の意見が寄せられ、その後の4ヶ月間の20件も合わせると全部で64件になります。  
 ・そのうち「渋滞」に対する意見等が最も多く39件、次いで「今回の対策の目的、右折待ちレーンに関する問い合わせ等」が26件となっています。

#### 【新聞記事に寄せられた御意見】

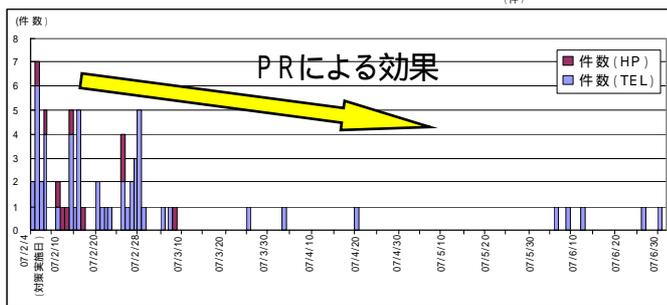
- ・渋滞で毎朝利用するバスが15分位遅れるようになった。雨の日は特にひどい。  
 (市内にバス通勤する会社員男性)
- ・事故が減るならまだしも、減らないなら元に戻して欲しい。  
 (宇都宮市在住30歳代の主婦)

#### 【地元住民の声】

- ・車の流れが悪くても「安全」が優先である。
- ・右折レーンは安心して使いやすい。

#### 【バス運転手の声】

- ・土日や水曜、金曜夕方には特に渋滞がひどい。
- ・車が流れれば1車線のほうが安全である。



対策後、寄せられた意見をもとに、課題の解消に向けた追加対策を実施しています。

### ◆対策直後の追加対策



右折レーンの短縮 (バス停車時の追い越し用)



路面標示の追加 (スムーズな車線変更)



立て看板設置 (右折待ちレーンの使い方周知)



横断幕設置 (右折待ちレーンの使い方周知)



# 国道4号御幸町地区におけるこれまでの取り組み

## (P) 計画

沿道の商業施設に出入りに関係する事故が多発(栃木県ワースト6位)

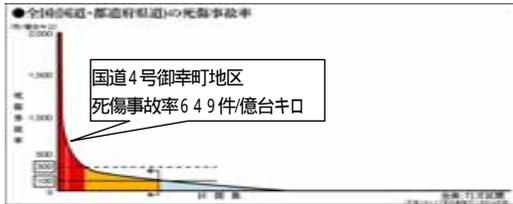


図1 栃木県の幹線道路における交通事故発生状況(H14~17)

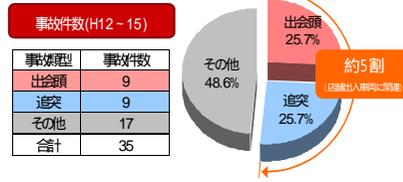


図2 国道4号御幸町付近の類型別事故件数(H12~15)

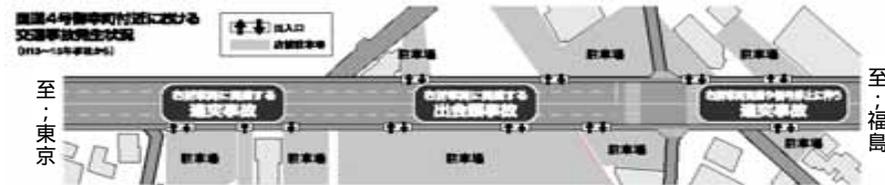
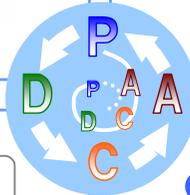


図3 国道4号御幸町付近における交通事故発生状況



## (A) 改善

右折待ちレーン設置後の交通状況を踏まえ緊急対策を実施(右折待ちレーン設置から1ヵ月後)

バス停車時の追い越しスペースの確保(渋滞発生状況を受け、追加対策を実施)

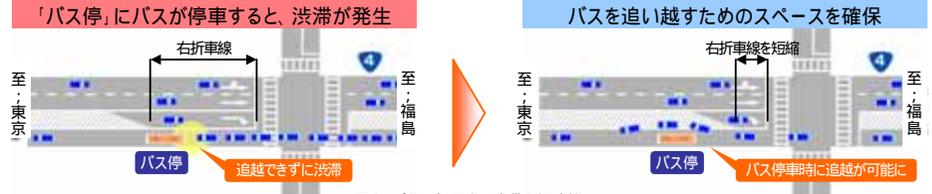


図5 バスに起因する渋滞の解消策

広報を実施し、利用者への浸透を図るとともに渋滞、事故の追加対策を実施



## 地域住民や関係者による検討会にて試行錯誤を繰り返し、最適案を選定

表1 御幸町の交通安全対策実施記録

実施日	実施内容	実施概要
H18.8.7	第1回検討会	交通流シミュレーションによる事前評価
H18.10.15	規制実験	北進方向規制
H18.11.15	第2回検討会	追加実験の必要性について
H18.12.27	規制実験	南進方向規制
H19.1.25	第3回検討会	本対策に向けた具体化方策

現地診断による危険事象の確認



図1 現地診断(H18.8.7)の状況

沿道4号の商業施設に出入りする車の多発が原因で、周辺に渋滞が発生しています。適切な対策を講じる必要があります。



図2 沿道住民アンケート結果(H18.10.5~H18.10.30)

車線規制実験による渋滞の影響検証



図3 車線規制実験(H18.10.16規制実験時)

規制実験で渋滞の影響が小さかった南進方向(上り線)の車線を規制し、右折待ち車線を設置



図4 対策実施状況

## 対策後の状況

事故減らず渋滞悪化との指摘

設置後、事故が減らずに渋滞が悪化したとの新聞報道が複数の紙面にありました。

渋滞に対する苦情

設置後、朝の通勤時のバスが15分遅れるなどの苦情が寄せられました。

## 交通状況の分析結果

緑ゼブラの運用方法が認知されていない  
ゼブラ帯に入らず走行車線上で右折待ち  
バス停にバスが停車時、追越できない

通勤時、これらの車両に起因した渋滞が発生するものと想定される。

## (D) 実施

## (C) 検証